

定例会のあらまし

平成28年6月（第2回）定例会を、6月10日から24日までの15日間にわたり開催しました。今期定例会において、報告案件4件、専決処分等11議案が提案され、全ての議案について全会一致で承認、同意、可決しました。また、請願と意見書それぞれ1件の審査を行い、どちらも全会一致で採択、可決となりました。


市政の課題 将来の展望を ただ 質す




6月23日（5名）、24日（3名）に計8名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について、一般質問を行いました。

防災行政無線の運用開始について

釣 昭彦 議員



問 6月7日、午前8時から市内98箇所に設置されたスピーカーから放送やチャイムを鳴らし運用開始。当日は午前、午後、夕刻に放送されたが、気候も快晴で無風状態でありながら、市民の方々から、声が共鳴して何を言っているか分からないと、意見が寄せられたが、災害時に防災行政無線の効果が発揮出来るのか。




答 防災行政無線は、運用が始まったばかりで、現在、市民の方々の反応や要望等を伺っているところである。非常時に音声で伝達するものであり、聞こえにくいケースもあるが、携帯電話、パソコンを使用した防災メール、また、市のホームページへのアップ、有線放送との連動を考えている。今後どのように放送すれば、多くの市民の方々へ正確に情報を伝えることが出来るかを課題として、調査、研究を行いたい。

その他の質問事項
● 減災・防災対策について 他

高野地区産業廃棄物最終処分場の環境保全協定について

奥藤隆裕 議員



問 立入検査の頻度等について、具体的な方法はどうか。立入検査等で安定5品目以外のものが見つかった場合、どのような手順で操業停止を行うのか。また、その判断基準はどうか。



答 立入検査の頻度については、安定型産業廃棄物の搬入状況などを考慮して対応したい。抜き打ちでの立入検査は、事業者の所有地であることから、立ち入り当日に事業者と連絡し立ち入ることになる。住民の代表が立入検査に同行できるかについては、県が実施する立入検査に準じ、市の職員により実施したい。また、立入検査や何らかの通報により安定5品目以外のものが見つかった場合、こうした内容を事業者へ伝え、市と事業者が現況を確認した上で操業を停止することとなる。

その他の質問事項
● 坂越の街並みについて 他